平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	689	84.6	84.5	82.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	-	-	-
計	694	84.0	83.9	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.3	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,308,265	
決算規模(千円)	674,093,359	
標準財政規模(千円)	390,313,847	
財政力指数	0.34082	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	133.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.2
修正医業収支金額(千円)	22,489,060

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,908,190			
1 経常収益	25,908,190			
(1) 医業収益	22,798,228			
入院収益	15,171,384			
外来収益	7,028,477			
診療収入計	22,199,861			
その他医業収益	598,367			
(うち他会計負担金)	309,168			
(2) 医業外収益	3,109,962			
(うち国・都道府県補助金)	31,104			
(うち他会計補助・負担金)	1,611,207			
(うち長期前受金戻入)	1,314,897			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,064,986			
2 経常費用	25,064,986			
(1) 医業費用	23,874,072			
職員給与費	10,002,550	43.9	56.1	50.8
材料費	8,550,537	37.5	23.9	27.3
(うち薬品費)	4,629,559	20.3	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,767,751	16.5	10.9	12.6
減価償却費	1,696,458	7.4	9.3	8.6
経費	3,474,967	15.2	23.1	20.7
(うち委託料)	1,269,996	5.6	11.1	11.4
研究研修費	123,710			
資産減耗費	25,850			
(2) 医業外費用	1,190,914			
(うち支払利息)	74,770	0.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	843,204			
純損益	843,204			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		97.9	99.3
医業収支比率	95.5		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	95.7		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,775,207
1 固定資産	17,448,437
(1) 有形固定資産	16,793,366
(2) 無形固定資産	94,760
(3) 投資その他の資産	560,311
2 流動資産	13,326,770
(1) 現金及び預金	9,067,298
(2) 未収金及び未収収益	4,038,388
(3) 貸倒引当金()	15,686
(4) 貯蔵品	236,742
3 繰延資産	-
負債合計	22,633,330
1 固定負債	12,654,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,302,008
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,900,000
(6) 引当金	899,188
(7) リース債務	553,391
2 流動負債	4,107,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	912,437
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	578,264
(6) リース債務	193,932
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,247,819
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,871,393
(1) 長期前受金	15,729,145
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,857,752
資本合計	8,141,877
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	1,644,473
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,644,473
負債・資本合計	30,775,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,659,164	1,920,375
資本勘定繰入	514,505	697,292
計	2,173,669	2,617,667

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	つくしが丘病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,059 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	45.8	48.1	55.2
感染症	-	-	-	-
計	230	45.8	48.1	55.2
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,308,265	
決算規模（千円）	674,093,359	
標準財政規模（千円）	390,313,847	
財政力指数	0.34082	
経常収支比率（%）	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.6
	将来負担比率（%）	133.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	62.1
修正医業収支金額（千円）	1,058,197

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,840,559			
1 経常収益	1,840,559			
(1) 医業収益	1,078,910			
入院収益	688,216			
外来収益	361,231			
診療収入計	1,049,447			
その他医業収益	29,463			
(うち他会計負担金)	20,713			
(2) 医業外収益	761,649			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	609,928			
(うち長期前受金戻入)	138,780			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,741,932			
2 経常費用	1,741,932			
(1) 医業費用	1,702,719			
職員給与費	1,074,870	99.6	56.1	93.3
材料費	207,580	19.2	23.9	9.0
(うち薬品費)	196,637	18.2	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,943	1.0	10.9	1.1
減価償却費	138,771	12.9	9.3	12.8
経費	278,681	25.8	23.1	32.7
(うち委託料)	140,584	13.0	11.1	15.4
研究研修費	2,618			
資産減耗費	199			
(2) 医業外費用	39,213			
(うち支払利息)	6	-	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	98,627			
純損益	98,627			
累積欠損金	514,641			
経常収支比率	105.7		97.9	100.2
医業収支比率	63.4		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	34.3		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	58.5		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	34.3		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	69.5		85.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	30,775,207
1 固定資産	17,448,437
(1) 有形固定資産	16,793,366
(2) 無形固定資産	94,760
(3) 投資その他の資産	560,311
2 流動資産	13,326,770
(1) 現金及び預金	9,067,298
(2) 未収金及び未収収益	4,038,388
(3) 貸倒引当金（ ）	15,686
(4) 貯蔵品	236,742
3 繰延資産	-
負債合計	22,633,330
1 固定負債	12,654,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,302,008
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,900,000
(6) 引当金	899,188
(7) リース債務	553,391
2 流動負債	4,107,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	912,437
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	578,264
(6) リース債務	193,932
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,247,819
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,871,393
(1) 長期前受金	15,729,145
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	9,857,752
資本合計	8,141,877
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	1,644,473
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,644,473
負債・資本合計	30,775,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	601,643	630,641
資本勘定繰入	903	1,807
計	602,546	632,448

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	青森市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,310 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	538	59.9	63.0	63.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	538	59.9	63.0	63.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.9	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	116,114,625	
標準財政規模(千円)	67,406,335	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.6
	将来負担比率(%)	110.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.6
修正医業収支金額(千円)	9,065,302

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,244,520			
1 経常収益	10,200,044			
(1) 医業収益	9,309,239			
入院収益	6,677,124			
外来収益	2,219,076			
診療収入計	8,896,200			
その他医業収益	413,039			
(うち他会計負担金)	243,937			
(2) 医業外収益	890,805			
(うち国・都道府県補助金)	19,084			
(うち他会計補助・負担金)	484,444			
(うち長期前受金戻入)	315,345			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	44,476			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,574,208			
2 経常費用	10,573,864			
(1) 医業費用	10,115,220			
職員給与費	4,772,723	51.3	56.1	50.8
材料費	2,656,052	28.5	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,059,425	11.4	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,596,348	17.1	10.9	12.6
減価償却費	708,717	7.6	9.3	8.6
経費	1,913,360	20.6	23.1	20.7
(うち委託料)	1,009,178	10.8	11.1	11.4
研究研修費	42,774			
資産減耗費	21,594			
(2) 医業外費用	458,644			
(うち支払利息)	6,522	0.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	344			
損益				
経常損益	-373,820			
純損益	-329,688			
累積欠損金	4,492,819			
経常収支比率	96.5		97.9	99.3
医業収支比率	92.0		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	89.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,300,401
1 固定資産	8,215,108
(1) 有形固定資産	7,873,349
(2) 無形固定資産	1,699
(3) 投資その他の資産	340,060
2 流動資産	2,085,293
(1) 現金及び預金	153,529
(2) 未収金及び未収収益	1,882,100
(3) 貸倒引当金()	27,719
(4) 貯蔵品	77,383
3 繰延資産	-
負債合計	10,160,784
1 固定負債	6,010,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,793,636
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,475,942
(7) リース債務	1,499
2 流動負債	3,880,279
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	624,040
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	342,944
(6) リース債務	1,199
(7) 一時借入金	1,800,000
(8) 未払金及び未払費用	1,066,330
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	269,998
(1) 長期前受金	2,124,172
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,854,174
資本合計	139,617
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-5,882,623
(1) 資本金剰余金	21,510
(2) 利益剰余金	-5,904,133
負債・資本合計	10,300,401
不良債務	1,170,946
実質資金不足額	1,170,946
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	716,695	728,381
資本勘定繰入	283,210	284,291
計	999,905	1,012,672

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	1,170,946	11.5
27年度	930,104	8.9
26年度	787,445	7.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	58.1
健全化法上の資金不足額(千円)	799,084
健全化法上の資金不足比率(%)	7.8
地財法上の資金不足額(千円)	799,084
地財法上の資金不足比率(%)	7.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	浪岡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,229 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	92	29.8	32.9	40.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	107	33.6	39.5	42.8
感染症	-	-	-	-
計	199	31.9	36.5	41.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.8	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	116,114,625	
標準財政規模(千円)	67,406,335	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.6
	将来負担比率(%)	110.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.8
修正医業収支金額(千円)	760,917

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,106,247			
1 経常収益	1,099,424			
(1) 医業収益	849,468			
入院収益	491,794			
外来収益	242,170			
診療収入計	733,964			
その他医業収益	115,504			
(うち他会計負担金)	88,551			
(2) 医業外収益	249,956			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	220,825			
(うち長期前受金戻入)	28,138			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,823			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,203,122			
2 経常費用	1,203,116			
(1) 医業費用	1,174,746			
職員給与費	796,789	93.8	56.1	60.1
材料費	141,572	16.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	78,718	9.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,128	7.1	10.9	8.1
減価償却費	45,104	5.3	9.3	10.1
経費	184,583	21.7	23.1	30.4
(うち委託料)	113,243	13.3	11.1	12.5
研究研修費	936			
資産減耗費	5,762			
(2) 医業外費用	28,370			
(うち支払利息)	1,362	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	6			
損益				
経常損益	-103,692			
純損益	-96,875			
累積欠損金	1,411,314			
経常収支比率	91.4		97.9	96.4
医業収支比率	72.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	36.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	28.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	65.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,300,401
1 固定資産	8,215,108
(1) 有形固定資産	7,873,349
(2) 無形固定資産	1,699
(3) 投資その他の資産	340,060
2 流動資産	2,085,293
(1) 現金及び預金	153,529
(2) 未収金及び未収収益	1,882,100
(3) 貸倒引当金()	27,719
(4) 貯蔵品	77,383
3 繰延資産	-
負債合計	10,160,784
1 固定負債	6,010,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,793,636
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,475,942
(7) リース債務	1,499
2 流動負債	3,880,279
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	624,040
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	342,944
(6) リース債務	1,199
(7) 一時借入金	1,800,000
(8) 未払金及び未払費用	1,066,330
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	269,998
(1) 長期前受金	2,124,172
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,854,174
資本合計	139,617
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-5,882,623
(1) 資本金剰余金	21,510
(2) 利益剰余金	-5,904,133
負債・資本合計	10,300,401
不良債務	1,170,946
実質資金不足額	1,170,946
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,376	309,376
資本勘定繰入	23,159	23,365
計	332,535	332,741

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	1,170,946	11.5
27年度	930,104	8.9
26年度	787,445	7.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	58.1
健全化法上の資金不足額(千円)	799,084
健全化法上の資金不足比率(%)	7.8
地財法上の資金不足額(千円)	799,084
地財法上の資金不足比率(%)	7.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	弘前市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,131 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	250	63.1	71.1	71.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	63.1	71.1	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	15.8	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	177,411	
決算規模(千円)	81,331,993	
標準財政規模(千円)	42,384,860	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	53.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.4
修正医業収支金額(千円)	3,501,277

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,007,097			
1 経常収益	3,989,115			
(1) 医業収益	3,629,030			
入院収益	2,198,324			
外来収益	1,231,103			
診療収入計	3,429,427			
その他医業収益	199,603			
(うち他会計負担金)	127,753			
(2) 医業外収益	360,085			
(うち国・都道府県補助金)	7,088			
(うち他会計補助・負担金)	309,870			
(うち長期前受金戻入)	16,551			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,982			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,409,650			
2 経常費用	4,408,759			
(1) 医業費用	4,247,713			
職員給与費	2,009,275	55.4	56.1	59.8
材料費	949,541	26.2	23.9	19.6
(うち薬品費)	535,687	14.8	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	413,854	11.4	10.9	9.1
減価償却費	286,790	7.9	9.3	9.9
経費	977,842	26.9	23.1	27.5
(うち委託料)	391,916	10.8	11.1	11.8
研究研修費	11,196			
資産減耗費	13,069			
(2) 医業外費用	161,046			
(うち支払利息)	22,622	0.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	891			
損益				
経常損益	-419,644			
純損益	-402,553			
累積欠損金	2,826,778			
経常収支比率	90.5		97.9	95.3
医業収支比率	85.4		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	80.6		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,989,616
1 固定資産	2,461,898
(1) 有形固定資産	2,418,317
(2) 無形固定資産	1,107
(3) 投資その他の資産	42,474
2 流動資産	527,718
(1) 現金及び預金	500
(2) 未収金及び未収収益	513,967
(3) 貸倒引当金()	7,844
(4) 貯蔵品	20,377
3 繰延資産	-
負債合計	3,052,964
1 固定負債	2,275,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,281,511
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	777,710
(7) リース債務	215,843
2 流動負債	624,961
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	80,691
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	103,015
(6) リース債務	134,498
(7) 一時借入金	97,479
(8) 未払金及び未払費用	191,133
(9) 前受金及び前受収益	253
3 繰延収益	152,939
(1) 長期前受金	186,602
(2) 長期前受金収益化累計額()	33,663
資本合計	-63,348
1 資本金	2,682,053
2 剰余金	-2,745,401
(1) 資本金剰余金	81,377
(2) 利益剰余金	-2,826,778
負債・資本合計	2,989,616
不良債務	16,552
実質資金不足額	16,552
資金不足額()	63,348
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	449,348	437,623
資本勘定繰入	137,849	248,195
計	587,197	685,818

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	16,552	0.5
27年度	-	-
26年度	65,075	1.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	八戸市
	病院名	八戸市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,124 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	552	93.4	93.0	93.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	58.9	62.4	72.4
感染症	6	-	-	-
計	608	89.7	89.5	90.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.1	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	231,257	
決算規模(千円)	105,504,663	
標準財政規模(千円)	50,785,435	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	126.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,776,306			
1 経常収益	18,255,406			
(1) 医業収益	16,514,679			
入院収益	11,811,678			
外来収益	3,625,834			
診療収入計	15,437,512			
その他医業収益	1,077,167			
(うち他会計負担金)	299,053			
(2) 医業外収益	1,740,727			
(うち国・都道府県補助金)	84,469			
(うち他会計補助・負担金)	1,199,355			
(うち長期前受金戻入)	226,749			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	520,900			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,001,622			
2 経常費用	17,001,622			
(1) 医業費用	15,999,565			
職員給与費	7,965,113	48.2	56.1	50.8
材料費	4,072,798	24.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,853,773	11.2	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,219,025	13.4	10.9	12.6
減価償却費	1,121,618	6.8	9.3	8.6
経費	2,716,883	16.5	23.1	20.7
(うち委託料)	1,587,293	9.6	11.1	11.4
研究研修費	108,622			
資産減耗費	14,531			
(2) 医業外費用	1,002,057			
(うち支払利息)	402,994	2.4	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,253,784			
純損益	1,774,684			
累積欠損金	4,546,227			
経常収支比率	107.4		97.9	99.3
医業収支比率	103.2		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	98.6		85.8	90.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,879,390
1 固定資産	15,572,309
(1) 有形固定資産	15,556,088
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,055
2 流動資産	12,307,081
(1) 現金及び預金	9,372,966
(2) 未収金及び未収収益	2,736,999
(3) 貸倒引当金()	10,694
(4) 貯蔵品	207,810
3 繰延資産	-
負債合計	21,256,897
1 固定負債	16,281,077
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,187,705
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,032,903
(7) リース債務	60,469
2 流動負債	3,370,750
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,838,648
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	448,339
(6) リース債務	54,982
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	960,961
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,605,070
(1) 長期前受金	4,731,048
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,125,978
資本合計	6,622,493
1 資本金	11,158,720
2 剰余金	-4,536,227
(1) 資本金剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	-4,546,227
負債・資本合計	27,879,390
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	101.4
修正医業収支金額(千円)	16,215,626

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,514,760	1,498,408
資本勘定繰入	809,943	809,943
計	2,324,703	2,308,351

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	黒石市
	病院名	国保黒石病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,150 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	257	67.1	61.7	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	67.1	61.7	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	15.5	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	34,284	
決算規模(千円)	15,931,054	
標準財政規模(千円)	9,048,945	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	98.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	22.0
	将来負担比率(%)	119.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,672,634			
1 経常収益	4,639,182			
(1) 医業収益	4,233,843			
入院収益	2,870,106			
外来収益	1,265,009			
診療収入計	4,135,115			
その他医業収益	98,728			
(うち他会計負担金)	22,161			
(2) 医業外収益	405,339			
(うち国・都道府県補助金)	2,803			
(うち他会計補助・負担金)	132,100			
(うち長期前受金戻入)	243,771			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	33,452			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,726,832			
2 経常費用	4,660,582			
(1) 医業費用	4,481,745			
職員給与費	2,098,015	49.6	56.1	59.8
材料費	867,836	20.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	528,330	12.5	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	339,116	8.0	10.9	9.1
減価償却費	290,082	6.9	9.3	9.9
経費	1,208,372	28.5	23.1	27.5
(うち委託料)	419,524	9.9	11.1	11.8
研究研修費	12,633			
資産減耗費	4,807			
(2) 医業外費用	178,837			
(うち支払利息)	33,608	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	66,250			
損益				
経常損益	-21,400			
純損益	-54,198			
累積欠損金	3,422,175			
経常収支比率	99.5		97.9	95.3
医業収支比率	94.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	3.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	96.2		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,349,911
1 固定資産	4,452,511
(1) 有形固定資産	4,415,090
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	37,360
2 流動資産	897,400
(1) 現金及び預金	154,573
(2) 未収金及び未収収益	702,990
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	26,016
3 繰延資産	-
負債合計	6,331,799
1 固定負債	2,794,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,670,598
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	987,778
(7) リース債務	136,621
2 流動負債	1,643,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	381,697
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	153,346
(6) リース債務	73,871
(7) 一時借入金	750,000
(8) 未払金及び未払費用	275,672
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,893,185
(1) 長期前受金	2,687,418
(2) 長期前受金収益化累計額()	794,233
資本合計	-981,888
1 資本金	61,885
2 剰余金	-1,043,773
(1) 資本金剰余金	2,378,402
(2) 利益剰余金	-3,422,175
負債・資本合計	5,349,911
不良債務	364,520
実質資金不足額	364,520
資金不足額()	981,888
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.0
修正医業収支金額(千円)	4,211,682

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	351,627	154,261
資本勘定繰入	288,031	467,900
計	639,658	622,161

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	364,520	8.6
27年度	420,018	10.4
26年度	397,121	9.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.8
健全化法上の資金不足額(千円)	116,849
健全化法上の資金不足比率(%)	2.7
地財法上の資金不足額(千円)	135,003
地財法上の資金不足比率(%)	3.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	十和田市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,172 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪		
診療科数	16	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	325	70.1	71.7	70.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	55.2	54.1	57.3
感染症	4	-	-	-
計	379	67.4	68.6	68.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.3	13.5	12.5

設立団体の状況		
人口（人）	63,429	
決算規模（千円）	28,201,008	
標準財政規模（千円）	18,291,781	
財政力指数	0.41	
経常収支比率（%）	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.1
	将来負担比率（%）	5.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	83.1
修正医業収支金額（千円）	6,453,808

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,388,906			
1 経常収益	7,257,143			
(1) 医業収益	6,636,885			
入院収益	4,245,957			
外来収益	1,975,274			
診療収入計	6,221,231			
その他医業収益	415,654			
(うち他会計負担金)	183,077			
(2) 医業外収益	620,258			
(うち国・都道府県補助金)	19,024			
(うち他会計補助・負担金)	501,584			
(うち長期前受金戻入)	15,300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	131,763			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,288,207			
2 経常費用	8,281,162			
(1) 医業費用	7,765,592			
職員給与費	3,794,016	57.2	56.1	56.5
材料費	1,425,123	21.5	23.9	24.1
(うち薬品費)	815,149	12.3	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	551,437	8.3	10.9	11.4
減価償却費	859,851	13.0	9.3	9.1
経費	1,650,618	24.9	23.1	21.6
(うち委託料)	784,533	11.8	11.1	10.6
研究研修費	29,859			
資産減耗費	6,125			
(2) 医業外費用	515,570			
(うち支払利息)	268,231	4.0	1.8	2.0
(3) 特別損失	7,045			
損益				
経常損益	-1,024,019			
純損益	-899,301			
累積欠損金	11,617,384			
経常収支比率	87.6		97.9	96.7
医業収支比率	85.5		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	79.4		85.8	86.1

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	12,307,110
1 固定資産	11,006,519
(1) 有形固定資産	10,999,839
(2) 無形固定資産	6,680
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,300,591
(1) 現金及び預金	5,155
(2) 未収金及び未収収益	1,204,002
(3) 貸倒引当金（ ）	5,557
(4) 貯蔵品	96,991
3 繰延資産	-
負債合計	16,208,556
1 固定負債	13,548,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,922,052
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,598,592
(7) リース債務	27,917
2 流動負債	2,401,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	830,378
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	217,314
(6) リース債務	10,377
(7) 一時借入金	920,000
(8) 未払金及び未払費用	383,799
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	258,090
(1) 長期前受金	394,990
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	136,900
資本合計	-3,901,446
1 資本金	7,715,579
2 剰余金	-11,617,025
(1) 資本金剰余金	359
(2) 利益剰余金	-11,617,384
負債・資本合計	12,307,110
不良債務	270,936
実質資金不足額	270,936
資金不足額（ ）	3,901,446
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	3,643,356
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	684,661	684,661
資本勘定繰入	391,556	626,066
計	1,076,217	1,310,727

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	270,936	4.1
27年度	-	-
26年度	24,573	0.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	175.0
健全化法上の資金不足額（千円）	37,688
健全化法上の資金不足比率（%）	0.5
地財法上の資金不足額（千円）	37,688
地財法上の資金不足比率（%）	0.5

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,700 m ²	指定病院の状況	救臨が		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	220	80.2	82.0	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	80.2	82.0	83.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.4	15.2	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	40,196	
決算規模（千円）	25,526,306	
標準財政規模（千円）	10,299,899	
財政力指数	0.48	
経常収支比率（%）	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.1
	将来負担比率（%）	92.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.0
修正医業収支金額（千円）	4,523,594

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,514,942			
1 経常収益	5,485,819			
(1) 医業収益	4,609,100			
入院収益	2,668,713			
外来収益	1,581,153			
診療収入計	4,249,866			
その他医業収益	359,234			
(うち他会計負担金)	85,506			
(2) 医業外収益	876,719			
(うち国・都道府県補助金)	11,884			
(うち他会計補助・負担金)	406,977			
(うち長期前受金戻入)	406,209			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29,123			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,931,616			
2 経常費用	5,926,566			
(1) 医業費用	5,585,156			
職員給与費	1,890,759	41.0	56.1	59.8
材料費	1,316,970	28.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	678,452	14.7	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	638,518	13.9	10.9	9.1
減価償却費	677,036	14.7	9.3	9.9
経費	1,678,107	36.4	23.1	27.5
(うち委託料)	727,247	15.8	11.1	11.8
研究研修費	19,274			
資産減耗費	3,010			
(2) 医業外費用	341,410			
(うち支払利息)	104,046	2.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	5,050			
損益				
経常損益	-440,747			
純損益	-416,674			
累積欠損金	5,401,144			
経常収支比率	92.6		97.9	95.3
医業収支比率	82.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	84.3		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,066,698
1 固定資産	10,114,475
(1) 有形固定資産	9,790,439
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	324,036
2 流動資産	952,223
(1) 現金及び預金	130,186
(2) 未収金及び未収収益	765,123
(3) 貸倒引当金（ ）	28,459
(4) 貯蔵品	84,979
3 繰延資産	-
負債合計	11,428,337
1 固定負債	5,403,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,705,603
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	662,118
(7) リース債務	36,256
2 流動負債	1,069,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	188,113
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	110,175
(6) リース債務	30,643
(7) 一時借入金	390,000
(8) 未払金及び未払費用	338,245
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,954,427
(1) 長期前受金	8,711,873
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,757,446
資本合計	-361,639
1 資本金	4,942,257
2 剰余金	-5,303,896
(1) 資本金剰余金	97,248
(2) 利益剰余金	-5,401,144
負債・資本合計	11,066,698
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	361,639
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	492,483	492,483
資本勘定繰入	216,507	222,270
計	708,990	714,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	117.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	平内町
	病院名	国保平内中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	82.1	84.0	80.4
療養	56	88.8	83.9	70.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	86.0	83.9	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.1	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	11,142	
決算規模(千円)	6,421,315	
標準財政規模(千円)	4,133,738	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	75.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	70.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,310 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.8
修正医業収支金額(千円)	1,004,067

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,365,239			
1 経常収益	1,365,239			
(1) 医業収益	1,050,301			
入院収益	781,679			
外来収益	201,612			
診療収入計	983,291			
その他医業収益	67,010			
(うち他会計負担金)	46,234			
(2) 医業外収益	314,938			
(うち国・都道府県補助金)	118,380			
(うち他会計補助・負担金)	153,086			
(うち長期前受金戻入)	35,913			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,313,315			
2 経常費用	1,313,315			
(1) 医業費用	1,227,926			
職員給与費	734,125	69.9	56.1	68.5
材料費	111,825	10.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	44,695	4.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,216	4.9	10.9	5.7
減価償却費	65,487	6.2	9.3	12.1
経費	309,136	29.4	23.1	32.0
(うち委託料)	132,421	12.6	11.1	12.2
研究研修費	3,627			
資産減耗費	3,726			
(2) 医業外費用	85,389			
(うち支払利息)	55,385	5.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	51,924			
純損益	51,924			
累積欠損金	1,436,116			
経常収支比率	104.0		97.9	98.1
医業収支比率	85.5		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	88.8		85.8	75.4

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,989,289
1 固定資産	1,779,995
(1) 有形固定資産	1,779,982
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	209,294
(1) 現金及び預金	36,622
(2) 未収金及び未収収益	175,966
(3) 貸倒引当金()	4,136
(4) 貯蔵品	842
3 繰延資産	-
負債合計	1,936,021
1 固定負債	1,459,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,459,129
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	289,206
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	185,939
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,676
(6) リース債務	858
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,697
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	187,686
(1) 長期前受金	1,754,462
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,566,776
資本合計	53,268
1 資本金	941,353
2 剰余金	-888,085
(1) 資本剰余金	548,031
(2) 利益剰余金	-1,436,116
負債・資本合計	1,989,289
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	302,250	199,320
資本勘定繰入	114,607	125,397
計	416,857	324,717

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	8,894	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	外ヶ浜町
	病院名	外ヶ浜中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,710 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	84.9	86.5	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	84.9	86.5	83.3
平均在院日数(一般病床のみ)		24.1	27.5	25.8

設立団体の状況		
人口(人)	6,198	
決算規模(千円)	6,135,949	
標準財政規模(千円)	3,876,838	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	91.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.0
修正医業収支金額(千円)	658,383

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,134,455			
1 経常収益	1,134,455			
(1) 医業収益	706,526			
入院収益	359,163			
外来収益	259,109			
診療収入計	618,272			
その他医業収益	88,254			
(うち他会計負担金)	48,143			
(2) 医業外収益	427,929			
(うち国・都道府県補助金)	3,369			
(うち他会計補助・負担金)	191,124			
(うち長期前受金戻入)	32,579			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,112,680			
2 経常費用	1,112,680			
(1) 医業費用	866,006			
職員給与費	540,582	76.5	56.1	77.1
材料費	129,947	18.4	23.9	16.7
(うち薬品費)	78,509	11.1	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,912	5.9	10.9	5.1
減価償却費	57,071	8.1	9.3	12.8
経費	136,576	19.3	23.1	40.7
(うち委託料)	90,533	12.8	11.1	16.6
研究研修費	1,830			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	246,674			
(うち支払利息)	5,797	0.8	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	21,775			
純損益	21,775			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		97.9	96.9
医業収支比率	81.6		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	80.5		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,382,613
1 固定資産	1,039,455
(1) 有形固定資産	1,039,455
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	343,158
(1) 現金及び預金	90,157
(2) 未収金及び未収収益	202,445
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	50,556
3 繰延資産	-
負債合計	508,084
1 固定負債	295,992
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	262,857
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	33,135
2 流動負債	105,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,284
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,410
(6) リース債務	5,875
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,712
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	106,811
(1) 長期前受金	240,785
(2) 長期前受金収益化累計額()	133,974
資本合計	874,529
1 資本金	822,817
2 剰余金	51,712
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	51,712
負債・資本合計	1,382,613
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	133,988	239,267
資本勘定繰入	22,062	25,108
計	156,050	264,375

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	大鰐町
	病院名	大鰐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,118 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	40.8	45.6	55.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	40.8	45.6	55.5
平均在院日数(一般病床のみ)		23.0	23.0	27.1

設立団体の状況		
人口(人)	9,676	
決算規模(千円)	5,130,538	
標準財政規模(千円)	3,750,693	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.3
	将来負担比率(%)	193.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	794,802			
1 経常収益	794,802			
(1) 医業収益	497,811			
入院収益	238,579			
外来収益	194,564			
診療収入計	433,143			
その他医業収益	64,668			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	296,991			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	293,018			
(うち長期前受金戻入)	1,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	779,510			
2 経常費用	779,503			
(1) 医業費用	776,919			
職員給与費	439,788	88.3	56.1	68.5
材料費	97,497	19.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	57,053	11.5	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,444	8.1	10.9	5.7
減価償却費	44,226	8.9	9.3	12.1
経費	194,844	39.1	23.1	32.0
(うち委託料)	53,235	10.7	11.1	12.2
研究研修費	387			
資産減耗費	177			
(2) 医業外費用	2,584			
(うち支払利息)	1,572	0.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	7			
損益				
経常損益	15,299			
純損益	15,292			
累積欠損金	1,244,334			
経常収支比率	102.0		97.9	98.1
医業収支比率	64.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	67.2		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	42.1		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	59.1		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	459,412
1 固定資産	257,449
(1) 有形固定資産	254,049
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,400
2 流動資産	201,963
(1) 現金及び預金	91,778
(2) 未収金及び未収収益	70,509
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,948
3 繰延資産	-
負債合計	475,488
1 固定負債	321,260
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,952
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	247,756
(7) リース債務	6,552
2 流動負債	144,489
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,031
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,474
(6) リース債務	3,016
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	25,944
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,739
(1) 長期前受金	11,687
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,948
資本合計	-16,076
1 資本金	1,211,565
2 剰余金	-1,227,641
(1) 資本金剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,244,334
負債・資本合計	459,412
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	16,076
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,337
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.7
修正医業収支金額(千円)	456,426

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	334,403	334,403
資本勘定繰入	11,257	11,257
計	345,660	345,660

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	23,053	3.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	250.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	板柳町
	病院名	国保板柳中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	69.1	58.6	67.7
療養	32	88.3	92.5	95.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	76.2	71.1	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	21.0	22.6

設立団体の状況		
人口(人)	13,935	
決算規模(千円)	5,947,664	
標準財政規模(千円)	3,952,433	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	83.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	25.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,825 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.1
修正医業収支金額(千円)	844,525

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,134,138			
1 経常収益	1,090,836			
(1) 医業収益	898,798			
入院収益	557,733			
外来収益	273,946			
診療収入計	831,679			
その他医業収益	67,119			
(うち他会計負担金)	54,273			
(2) 医業外収益	192,038			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	118,220			
(うち長期前受金戻入)	10,232			
(うち資本費繰入収益)	43,874			
(3) 特別利益	43,302			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	956,275			
2 経常費用	956,275			
(1) 医業費用	897,170			
職員給与費	417,610	46.5	56.1	68.5
材料費	104,399	11.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	35,701	4.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,153	7.2	10.9	5.7
減価償却費	73,352	8.2	9.3	12.1
経費	298,600	33.2	23.1	32.0
(うち委託料)	82,657	9.2	11.1	12.2
研究研修費	2,055			
資産減耗費	1,154			
(2) 医業外費用	59,105			
(うち支払利息)	34,757	3.9	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	134,561			
純損益	177,863			
累積欠損金	369,134			
経常収支比率	114.1		97.9	98.1
医業収支比率	100.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	15.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	96.0		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,756,124
1 固定資産	1,379,944
(1) 有形固定資産	1,379,548
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	376,180
(1) 現金及び預金	225,543
(2) 未収金及び未収収益	145,950
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,687
3 繰延資産	-
負債合計	1,753,429
1 固定負債	1,426,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,411,335
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	14,859
2 流動負債	243,741
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	141,542
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,905
(6) リース債務	9,148
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	69,096
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	83,494
(1) 長期前受金	2,393,704
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,310,210
資本合計	2,695
1 資本金	30,934
2 剰余金	-28,239
(1) 資本剰余金	340,895
(2) 利益剰余金	-369,134
負債・資本合計	1,756,124
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	172,493	172,493
資本勘定繰入	112,547	106,655
計	285,040	279,148

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	六戸町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	9.1	16.2	29.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	9.1	16.2	29.2
平均在院日数(一般病床のみ)		29.5	19.2	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	10,423	
決算規模(千円)	5,839,438	
標準財政規模(千円)	3,556,984	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,505 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.4
修正医業収支金額(千円)	123,003

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	221,542			
1 経常収益	173,372			
(1) 医業収益	163,603			
入院収益	9,393			
外来収益	110,950			
診療収入計	120,343			
その他医業収益	43,260			
(うち他会計負担金)	40,600			
(2) 医業外収益	9,769			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	6,087			
(うち長期前受金戻入)	3,285			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	48,170			
(うち他会計繰入金)	48,170			
総費用	231,491			
2 経常費用	231,491			
(1) 医業費用	230,157			
職員給与費	100,554	61.5	56.1	77.1
材料費	64,702	39.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	59,395	36.3	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,679	2.9	10.9	5.1
減価償却費	12,187	7.4	9.3	12.8
経費	52,002	31.8	23.1	40.7
(うち委託料)	24,360	14.9	11.1	16.6
研究研修費	647			
資産減耗費	65			
(2) 医業外費用	1,334			
(うち支払利息)	858	0.5	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-58,119			
純損益	-9,949			
累積欠損金	579,990			
経常収支比率	74.9		97.9	96.9
医業収支比率	71.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	28.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	42.8		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	54.7		85.8	65.5

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	381,580
1 固定資産	309,996
(1) 有形固定資産	304,965
(2) 無形固定資産	5,031
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	71,584
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	64,475
(3) 貸倒引当金()	1,841
(4) 貯蔵品	8,950
3 繰延資産	-
負債合計	224,654
1 固定負債	88,060
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,060
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	71,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,409
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	137
(7) 一時借入金	44,816
(8) 未払金及び未払費用	19,009
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	65,223
(1) 長期前受金	196,618
(2) 長期前受金収益化累計額()	131,395
資本合計	156,926
1 資本金	720,691
2 剰余金	-563,765
(1) 資本剰余金	16,225
(2) 利益剰余金	-579,990
負債・資本合計	381,580
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	46,266	94,857
資本勘定繰入	3,487	6,975
計	49,753	101,832

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	354.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	おいらせ町
	病院名	国民健康保険おいらせ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,817 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	78	67.6	72.8	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	67.6	72.8	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	19.6	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	24,222	
決算規模(千円)	10,934,879	
標準財政規模(千円)	6,667,839	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.4
	将来負担比率(%)	23.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.9
修正医業収支金額(千円)	744,765

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	871,500			
1 経常収益	871,500			
(1) 医業収益	775,607			
入院収益	501,724			
外来収益	212,505			
診療収入計	714,229			
その他医業収益	61,378			
(うち他会計負担金)	30,842			
(2) 医業外収益	95,893			
(うち国・都道府県補助金)	272			
(うち他会計補助・負担金)	78,691			
(うち長期前受金戻入)	10,619			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	884,376			
2 経常費用	884,376			
(1) 医業費用	857,466			
職員給与費	474,215	61.1	56.1	68.5
材料費	114,082	14.7	23.9	17.7
(うち薬品費)	52,470	6.8	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,636	6.4	10.9	5.7
減価償却費	73,045	9.4	9.3	12.1
経費	192,859	24.9	23.1	32.0
(うち委託料)	95,000	12.2	11.1	12.2
研究研修費	2,377			
資産減耗費	888			
(2) 医業外費用	26,910			
(うち支払利息)	366	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-12,876			
純損益	-12,876			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.5		97.9	98.1
医業収支比率	90.5		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	86.2		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,727,730
1 固定資産	790,272
(1) 有形固定資産	771,402
(2) 無形固定資産	2,220
(3) 投資その他の資産	16,650
2 流動資産	937,458
(1) 現金及び預金	823,813
(2) 未収金及び未収収益	112,636
(3) 貸倒引当金()	826
(4) 貯蔵品	1,827
3 繰延資産	-
負債合計	266,328
1 固定負債	53,920
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,920
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	124,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,782
(6) リース債務	143
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,454
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,067
(1) 長期前受金	261,241
(2) 長期前受金収益化累計額()	173,174
資本合計	1,461,402
1 資本金	1,447,457
2 剰余金	13,945
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	13,945
負債・資本合計	1,727,730
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	109,533	109,533
資本勘定繰入	23,431	23,431
計	132,964	132,964

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三戸町
				病院名	国保三戸中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,616 m ²	指定病院の状況	救へ		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	111	42.0	40.4	34.2
療養	33	55.7	61.6	23.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	144	45.2	45.9	33.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	12.2	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	10,135	
決算規模(千円)	5,802,671	
標準財政規模(千円)	3,934,576	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	92.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.6
修正医業収支金額(千円)	1,119,225

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,589,914			
1 経常収益	1,454,683			
(1) 医業収益	1,183,742			
入院収益	674,113			
外来収益	396,097			
診療収入計	1,070,210			
その他医業収益	113,532			
(うち他会計負担金)	64,517			
(2) 医業外収益	270,941			
(うち国・都道府県補助金)	3,691			
(うち他会計補助・負担金)	166,282			
(うち長期前受金戻入)	87,393			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	135,231			
(うち他会計繰入金)	135,223			
総費用	1,638,037			
2 経常費用	1,626,504			
(1) 医業費用	1,520,841			
職員給与費	855,665	72.3	56.1	60.1
材料費	116,141	9.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	74,324	6.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,809	3.5	10.9	8.1
減価償却費	134,690	11.4	9.3	10.1
経費	403,498	34.1	23.1	30.4
(うち委託料)	130,097	11.0	11.1	12.5
研究研修費	4,756			
資産減耗費	6,091			
(2) 医業外費用	105,663			
(うち支払利息)	63,179	5.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	11,533			
損益				
経常損益	-171,821			
純損益	-48,123			
累積欠損金	1,633,494			
経常収支比率	89.4		97.9	96.4
医業収支比率	77.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	75.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,913,769
1 固定資産	4,587,994
(1) 有形固定資産	4,490,535
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	96,611
2 流動資産	325,775
(1) 現金及び預金	76,067
(2) 未収金及び未収収益	250,675
(3) 貸倒引当金()	9,411
(4) 貯蔵品	8,444
3 繰延資産	-
負債合計	3,938,653
1 固定負債	2,873,346
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,619,347
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	175,553
(7) リース債務	78,446
2 流動負債	718,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	203,358
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,742
(6) リース債務	53,808
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	49,279
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	346,451
(1) 長期前受金	735,664
(2) 長期前受金収益化累計額()	389,213
資本合計	975,116
1 資本金	775,559
2 剰余金	199,557
(1) 資本金剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,633,494
負債・資本合計	4,913,769
不良債務	189,723
実質資金不足額	189,723
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,799	366,022
資本勘定繰入	132,300	132,300
計	363,099	498,322

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	189,723	16.0
27年度	91,518	7.4
26年度	271,098	25.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	138.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	89,762
地財法上の資金不足比率(%)	7.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	五戸町
	病院名	国保五戸総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,530 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	167	67.1	59.4	58.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	167	67.1	59.4	58.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.9	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	17,433	
決算規模(千円)	9,194,121	
標準財政規模(千円)	6,207,045	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	56.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.5
修正医業収支金額(千円)	2,050,208

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,700,888			
1 経常収益	2,557,888			
(1) 医業収益	2,217,339			
入院収益	1,308,506			
外来収益	523,928			
診療収入計	1,832,434			
その他医業収益	384,905			
(うち他会計負担金)	167,131			
(2) 医業外収益	340,549			
(うち国・都道府県補助金)	3,187			
(うち他会計補助・負担金)	317,907			
(うち長期前受金戻入)	13,349			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	143,000			
(うち他会計繰入金)	143,000			
総費用	2,694,326			
2 経常費用	2,689,022			
(1) 医業費用	2,485,636			
職員給与費	1,238,282	55.8	56.1	60.1
材料費	329,802	14.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	179,788	8.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	148,495	6.7	10.9	8.1
減価償却費	184,807	8.3	9.3	10.1
経費	724,536	32.7	23.1	30.4
(うち委託料)	317,085	14.3	11.1	12.5
研究研修費	5,473			
資産減耗費	2,736			
(2) 医業外費用	203,386			
(うち支払利息)	133,184	6.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	5,304			
損益				
経常損益	-131,134			
純損益	6,562			
累積欠損金	4,487,863			
経常収支比率	95.1		97.9	96.4
医業収支比率	89.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	77.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,355,542
1 固定資産	3,845,710
(1) 有形固定資産	3,834,096
(2) 無形固定資産	847
(3) 投資その他の資産	10,767
2 流動資産	509,832
(1) 現金及び預金	53,151
(2) 未収金及び未収収益	458,742
(3) 貸倒引当金()	18,594
(4) 貯蔵品	16,533
3 繰延資産	-
負債合計	3,695,092
1 固定負債	2,651,558
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,564,092
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	87,466
2 流動負債	993,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,326
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	77,026
(6) リース債務	73,313
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	103,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	49,579
(1) 長期前受金	206,184
(2) 長期前受金収益化累計額()	156,605
資本合計	660,450
1 資本金	5,147,563
2 剰余金	-4,487,113
(1) 資本剰余金	750
(2) 利益剰余金	-4,487,863
負債・資本合計	4,355,542
不良債務	157,797
実質資金不足額	157,797
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	485,038	628,038
資本勘定繰入	229,175	229,175
計	714,213	857,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	157,797	7.1
27年度	175,793	8.7
26年度	189,981	9.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	202.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	南部町
	病院名	国民健康保険南部町医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,909 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	26	85.8	90.7	93.6
療養	40	92.3	97.8	97.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	89.7	95.0	96.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	16.3	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	18,312	
決算規模(千円)	10,515,320	
標準財政規模(千円)	7,258,881	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	873,022

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,156,776			
1 経常収益	1,156,776			
(1) 医業収益	902,027			
入院収益	475,548			
外来収益	319,953			
診療収入計	795,501			
その他医業収益	106,526			
(うち他会計負担金)	29,005			
(2) 医業外収益	254,749			
(うち国・都道府県補助金)	1,995			
(うち他会計補助・負担金)	203,304			
(うち長期前受金戻入)	46,161			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,407,409			
2 経常費用	1,067,751			
(1) 医業費用	1,017,900			
職員給与費	529,808	58.7	56.1	68.5
材料費	110,815	12.3	23.9	17.7
(うち薬品費)	47,776	5.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,275	5.7	10.9	5.7
減価償却費	95,724	10.6	9.3	12.1
経費	279,780	31.0	23.1	32.0
(うち委託料)	98,133	10.9	11.1	12.2
研究研修費	1,496			
資産減耗費	277			
(2) 医業外費用	49,851			
(うち支払利息)	16,461	1.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	339,658			
損益				
経常損益	89,025			
純損益	-250,633			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.3		97.9	98.1
医業収支比率	88.6		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	20.1		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	86.6		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,009,707
1 固定資産	1,875,724
(1) 有形固定資産	1,810,567
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	65,157
2 流動資産	1,133,983
(1) 現金及び預金	990,011
(2) 未収金及び未収収益	140,607
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	4,365
3 繰延資産	-
負債合計	1,667,091
1 固定負債	1,478,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,478,944
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	77,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,795
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,725
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,987
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	110,700
(1) 長期前受金	270,386
(2) 長期前受金収益化累計額()	159,686
資本合計	1,342,616
1 資本金	1,093,892
2 剰余金	248,724
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	248,724
負債・資本合計	3,009,707
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,670	232,309
資本勘定繰入	7,220	10,820
計	130,890	243,129

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	中部上北広域事業組合
	病院名	公立七戸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	120	65.0	64.7	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	65.0	64.7	65.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.1	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,199,736	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	120.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.0
修正医業収支金額(千円)	1,722,020

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,186,794			
1 経常収益	2,180,011			
(1) 医業収益	1,838,872			
入院収益	1,101,656			
外来収益	458,167			
診療収入計	1,559,823			
その他医業収益	279,049			
(うち他会計負担金)	116,852			
(2) 医業外収益	341,139			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	250,331			
(うち長期前受金戻入)	85,497			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,783			
(うち他会計繰入金)	6,548			
総費用	2,264,928			
2 経常費用	2,258,342			
(1) 医業費用	2,207,107			
職員給与費	1,057,585	57.5	56.1	60.1
材料費	306,536	16.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	116,019	6.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	168,550	9.2	10.9	8.1
減価償却費	156,321	8.5	9.3	10.1
経費	669,142	36.4	23.1	30.4
(うち委託料)	304,029	16.5	11.1	12.5
研究研修費	7,156			
資産減耗費	10,367			
(2) 医業外費用	51,235			
(うち支払利息)	11,091	0.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	6,586			
損益				
経常損益	-78,331			
純損益	-78,134			
累積欠損金	172,173			
経常収支比率	96.5		97.9	96.4
医業収支比率	83.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	80.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,861,218
1 固定資産	1,581,616
(1) 有形固定資産	1,556,416
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	25,200
2 流動資産	279,602
(1) 現金及び預金	7,251
(2) 未収金及び未収収益	245,323
(3) 貸倒引当金()	499
(4) 貯蔵品	27,527
3 繰延資産	-
負債合計	1,958,698
1 固定負債	617,430
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	607,293
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	10,137
2 流動負債	547,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,291
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	72,622
(6) リース債務	9,304
(7) 一時借入金	210,000
(8) 未払金及び未払費用	83,409
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	794,099
(1) 長期前受金	2,909,176
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,115,077
資本合計	-97,480
1 資本金	44,693
2 剰余金	-142,173
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-142,173
負債・資本合計	1,861,218
不良債務	105,276
実質資金不足額	105,276
資金不足額()	97,480
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	367,183	373,731
資本勘定繰入	89,817	168,269
計	457,000	542,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	105,276	5.7
27年度	106,217	5.8
26年度	74,681	4.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	22,851
健全化法上の資金不足比率(%)	1.2
地財法上の資金不足額(千円)	22,851
地財法上の資金不足比率(%)	1.2

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	むつ総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	376	88.9	90.9	82.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	86.5	90.0	79.3
感染症	4	-	-	-
計	434	87.8	89.9	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	18.5	19.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,338 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.1
修正医業収支金額(千円)	8,468,463

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,087,173			
1 経常収益	10,449,506			
(1) 医業収益	8,640,053			
入院収益	5,080,332			
外来収益	3,141,888			
診療収入計	8,222,220			
その他医業収益	417,833			
(うち他会計負担金)	171,590			
(2) 医業外収益	1,809,453			
(うち国・都道府県補助金)	390,831			
(うち他会計補助・負担金)	850,547			
(うち長期前受金戻入)	497,523			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	637,667			
(うち他会計繰入金)	410,000			
総費用	10,741,404			
2 経常費用	10,713,910			
(1) 医業費用	10,190,582			
職員給与費	4,731,460	54.8	56.1	55.3
材料費	2,506,211	29.0	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,539,250	17.8	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	876,439	10.1	10.9	12.0
減価償却費	808,639	9.4	9.3	8.9
経費	2,079,998	24.1	23.1	19.4
(うち委託料)	662,667	7.7	11.1	9.2
研究研修費	40,928			
資産減耗費	23,346			
(2) 医業外費用	523,328			
(うち支払利息)	132,911	1.5	1.8	1.7
(3) 特別損失	27,494			
損益				
経常損益	-264,404			
純損益	345,769			
累積欠損金	2,653,844			
経常収支比率	97.5		97.9	98.4
医業収支比率	84.8		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	88.0		85.8	88.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,919,339
1 固定資産	10,719,111
(1) 有形固定資産	10,639,672
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	72,384
2 流動資産	6,200,228
(1) 現金及び預金	4,610
(2) 未収金及び未収収益	5,271,487
(3) 貸倒引当金()	41,761
(4) 貯蔵品	154,153
3 繰延資産	-
負債合計	18,644,958
1 固定負債	8,206,763
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,560,560
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,403,983
(7) リース債務	242,220
2 流動負債	7,084,943
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	961,162
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	293,345
(6) リース債務	37,196
(7) 一時借入金	4,542,548
(8) 未払金及び未払費用	736,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,353,252
(1) 長期前受金	8,787,754
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,434,502
資本合計	-1,725,619
1 資本金	342,191
2 剰余金	-2,067,810
(1) 資本金剰余金	396,480
(2) 利益剰余金	-2,464,290
負債・資本合計	16,919,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,725,619
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	797,278	1,432,137
資本勘定繰入	636,534	846,860
計	1,433,812	2,278,997

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1
26年度	595,746	6.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	国保大間病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,928 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	72.4	58.3	58.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	72.4	58.3	58.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	16.6	16.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.4
修正医業収支金額(千円)	759,828

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,015,097			
1 経常収益	964,846			
(1) 医業収益	802,910			
入院収益	341,306			
外来収益	379,414			
診療収入計	720,720			
その他医業収益	82,190			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	161,936			
(うち国・都道府県補助金)	237			
(うち他会計補助・負担金)	118,377			
(うち長期前受金戻入)	35,630			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50,251			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	897,601			
2 経常費用	893,035			
(1) 医業費用	869,074			
職員給与費	481,423	60.0	56.1	77.1
材料費	124,422	15.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	64,471	8.0	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,381	6.3	10.9	5.1
減価償却費	81,847	10.2	9.3	12.8
経費	178,628	22.2	23.1	40.7
(うち委託料)	57,456	7.2	11.1	16.6
研究研修費	2,739			
資産減耗費	15			
(2) 医業外費用	23,961			
(うち支払利息)	3,367	0.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	4,566			
損益				
経常損益	71,811			
純損益	117,496			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.0		97.9	96.9
医業収支比率	92.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	90.0		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,919,339
1 固定資産	10,719,111
(1) 有形固定資産	10,639,672
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	72,384
2 流動資産	6,200,228
(1) 現金及び預金	4,610
(2) 未収金及び未収収益	5,271,487
(3) 貸倒引当金()	41,761
(4) 貯蔵品	154,153
3 繰延資産	-
負債合計	18,644,958
1 固定負債	8,206,763
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,560,560
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,403,983
(7) リース債務	242,220
2 流動負債	7,084,943
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	961,162
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	293,345
(6) リース債務	37,196
(7) 一時借入金	4,542,548
(8) 未払金及び未払費用	736,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,353,252
(1) 長期前受金	8,787,754
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,434,502
資本合計	-1,725,619
1 資本金	342,191
2 剰余金	-2,067,810
(1) 資本金剰余金	396,480
(2) 利益剰余金	-2,464,290
負債・資本合計	16,919,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,725,619
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	127,472	161,459
資本勘定繰入	57,562	57,225
計	185,034	218,684

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1
26年度	595,746	6.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
				病院名	むつりハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,054 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	120	92.4	93.1	92.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.4	93.1	92.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	152,719			
1 経常収益	114,463			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	114,463			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	52,942			
(うち長期前受金戻入)	61,520			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	38,256			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	125,954			
2 経常費用	125,954			
(1) 医業費用	118,285			
職員給与費	-	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	62,255	-	9.3	10.1
経費	47,341	-	23.1	30.4
(うち委託料)	380	-	11.1	12.5
研究研修費	-	-		
資産減耗費	8,689	-		
(2) 医業外費用	7,669			
(うち支払利息)	6,184	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-11,491			
純損益	26,765			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.9		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	46.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	34.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	48.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,919,339
1 固定資産	10,719,111
(1) 有形固定資産	10,639,672
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	72,384
2 流動資産	6,200,228
(1) 現金及び預金	4,610
(2) 未収金及び未収収益	5,271,487
(3) 貸倒引当金()	41,761
(4) 貯蔵品	154,153
3 繰延資産	-
負債合計	18,644,958
1 固定負債	8,206,763
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,560,560
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,403,983
(7) リース債務	242,220
2 流動負債	7,084,943
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	961,162
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	293,345
(6) リース債務	37,196
(7) 一時借入金	4,542,548
(8) 未払金及び未払費用	736,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,353,252
(1) 長期前受金	8,787,754
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,434,502
資本合計	-1,725,619
1 資本金	342,191
2 剰余金	-2,067,810
(1) 資本金剰余金	396,480
(2) 利益剰余金	-2,464,290
負債・資本合計	16,919,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,725,619
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	49,235	52,942
資本勘定繰入	33,062	45,455
計	82,297	98,397

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	208,383	2.1
26年度	595,746	6.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	北部上北広域事務組合
	病院名	公立野辺地病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,378 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	120	79.9	76.1	77.2
療養	31	87.3	80.0	82.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	81.4	76.9	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	19.6	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	1,870,645	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.0
修正医業収支金額(千円)	2,168,780

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,811,159			
1 経常収益	2,811,159			
(1) 医業収益	2,342,484			
入院収益	1,378,405			
外来収益	709,628			
診療収入計	2,088,033			
その他医業収益	254,451			
(うち他会計負担金)	173,704			
(2) 医業外収益	468,675			
(うち国・都道府県補助金)	1,355			
(うち他会計補助・負担金)	152,659			
(うち長期前受金戻入)	43,825			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,712,573			
2 経常費用	2,712,573			
(1) 医業費用	2,408,873			
職員給与費	1,161,856	49.6	56.1	60.1
材料費	350,239	15.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	153,810	6.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	196,358	8.4	10.9	8.1
減価償却費	136,981	5.8	9.3	10.1
経費	750,711	32.0	23.1	30.4
(うち委託料)	324,643	13.9	11.1	12.5
研究研修費	8,333			
資産減耗費	753			
(2) 医業外費用	303,700			
(うち支払利息)	31,719	1.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	98,586			
純損益	98,586			
累積欠損金	3,445,047			
経常収支比率	103.6		97.9	96.4
医業収支比率	97.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	91.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,363,118
1 固定資産	1,872,572
(1) 有形固定資産	1,833,615
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	38,154
2 流動資産	490,546
(1) 現金及び預金	58,500
(2) 未収金及び未収収益	408,859
(3) 貸倒引当金()	1,478
(4) 貯蔵品	21,225
3 繰延資産	-
負債合計	2,252,720
1 固定負債	1,019,360
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	663,649
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	195,330
(7) リース債務	160,381
2 流動負債	654,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,820
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	90,508
(6) リース債務	46,848
(7) 一時借入金	250,000
(8) 未払金及び未払費用	117,946
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	579,238
(1) 長期前受金	1,820,002
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,240,764
資本合計	110,398
1 資本金	3,553,839
2 剰余金	-3,443,441
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-3,445,047
負債・資本合計	2,363,118
不良債務	14,756
実質資金不足額	14,756
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	326,008	326,363
資本勘定繰入	151,926	157,512
計	477,934	483,875

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	14,756	0.6
27年度	160,402	7.1
26年度	180,576	7.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	147.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	つがる総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,872 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	390	70.0	67.6	61.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	78.6	90.1	84.3
感染症	4	58.7	17.8	31.1
計	438	70.8	69.4	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	12.2	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	92,486	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.0
修正医業収支金額(千円)	8,810,521

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,717,545			
1 経常収益	10,717,030			
(1) 医業収益	8,816,188			
入院収益	5,580,770			
外来収益	2,973,337			
診療収入計	8,554,107			
その他医業収益	262,081			
(うち他会計負担金)	5,667			
(2) 医業外収益	1,900,842			
(うち国・都道府県補助金)	19,790			
(うち他会計補助・負担金)	1,129,029			
(うち長期前受金戻入)	654,478			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	515			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,128,979			
2 経常費用	11,114,167			
(1) 医業費用	10,745,113			
職員給与費	5,376,531	61.0	56.1	55.3
材料費	2,274,218	25.8	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,108,075	12.6	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,093,762	12.4	10.9	12.0
減価償却費	1,401,669	15.9	9.3	8.9
経費	1,660,087	18.8	23.1	19.4
(うち委託料)	998,984	11.3	11.1	9.2
研究研修費	31,054			
資産減耗費	1,554			
(2) 医業外費用	369,054			
(うち支払利息)	19,744	0.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	14,812			
損益				
経常損益	-397,137			
純損益	-411,434			
累積欠損金	3,305,847			
経常収支比率	96.4		97.9	98.4
医業収支比率	82.0		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	86.2		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,571,202
1 固定資産	17,933,823
(1) 有形固定資産	16,587,988
(2) 無形固定資産	10,620
(3) 投資その他の資産	1,335,215
2 流動資産	3,637,379
(1) 現金及び預金	1,449,347
(2) 未収金及び未収収益	2,157,041
(3) 貸倒引当金()	35,676
(4) 貯蔵品	66,251
3 繰延資産	-
負債合計	19,043,681
1 固定負債	5,351,562
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,260,473
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	90,895
(7) リース債務	194
2 流動負債	2,238,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	448,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	368,683
(6) リース債務	1,403
(7) 一時借入金	595,782
(8) 未払金及び未払費用	801,277
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,453,442
(1) 長期前受金	15,954,336
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,500,894
資本合計	2,527,521
1 資本金	4,896,245
2 剰余金	-2,368,724
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,368,724
負債・資本合計	21,571,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	949,620	1,134,696
資本勘定繰入	238,656	238,656
計	1,188,276	1,373,352

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	つがる西北五広域連合
		病院名	かなぎ病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,230 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	90.6	88.3	90.6
療養	40	79.8	67.1	60.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	86.2	79.8	78.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	19.5	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	92,486	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.9
修正医業収支金額(千円)	1,226,145

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,634,817			
1 経常収益	1,634,817			
(1) 医業収益	1,308,411			
入院収益	852,068			
外来収益	332,361			
診療収入計	1,184,429			
その他医業収益	123,982			
(うち他会計負担金)	82,266			
(2) 医業外収益	326,406			
(うち国・都道府県補助金)	2,269			
(うち他会計補助・負担金)	263,675			
(うち長期前受金戻入)	56,807			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,628,268			
2 経常費用	1,628,268			
(1) 医業費用	1,594,880			
職員給与費	810,001	61.9	56.1	60.1
材料費	174,936	13.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	69,257	5.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,522	6.8	10.9	8.1
減価償却費	118,483	9.1	9.3	10.1
経費	488,544	37.3	23.1	30.4
(うち委託料)	159,927	12.2	11.1	12.5
研究研修費	2,244			
資産減耗費	672			
(2) 医業外費用	33,388			
(うち支払利息)	137	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	6,549			
純損益	6,549			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.9	96.4
医業収支比率	82.0		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	26.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	79.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,571,202
1 固定資産	17,933,823
(1) 有形固定資産	16,587,988
(2) 無形固定資産	10,620
(3) 投資その他の資産	1,335,215
2 流動資産	3,637,379
(1) 現金及び預金	1,449,347
(2) 未収金及び未収収益	2,157,041
(3) 貸倒引当金()	35,676
(4) 貯蔵品	66,251
3 繰延資産	-
負債合計	19,043,681
1 固定負債	5,351,562
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,260,473
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	90,895
(7) リース債務	194
2 流動負債	2,238,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	448,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	368,683
(6) リース債務	1,403
(7) 一時借入金	595,782
(8) 未払金及び未払費用	801,277
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,453,442
(1) 長期前受金	15,954,336
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,500,894
資本合計	2,527,521
1 資本金	4,896,245
2 剰余金	-2,368,724
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,368,724
負債・資本合計	21,571,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	345,941	345,941
資本勘定繰入	13,794	13,794
計	359,735	359,735

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	鱒ヶ沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,616 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	54.1	58.2	57.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	54.1	58.2	57.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	18.6	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	92,486	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.0
修正医業収支金額(千円)	1,587,642

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,948,924			
1 経常収益	1,948,924			
(1) 医業収益	1,627,235			
入院収益	623,753			
外来収益	939,990			
診療収入計	1,563,743			
その他医業収益	63,492			
(うち他会計負担金)	39,593			
(2) 医業外収益	321,689			
(うち国・都道府県補助金)	14,167			
(うち他会計補助・負担金)	266,547			
(うち長期前受金戻入)	37,495			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,985,591			
2 経常費用	1,985,591			
(1) 医業費用	1,911,953			
職員給与費	735,322	45.2	56.1	60.1
材料費	627,155	38.5	23.9	18.1
(うち薬品費)	526,173	32.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,982	6.2	10.9	8.1
減価償却費	94,352	5.8	9.3	10.1
経費	449,345	27.6	23.1	30.4
(うち委託料)	144,608	8.9	11.1	12.5
研究研修費	4,611			
資産減耗費	1,168			
(2) 医業外費用	73,638			
(うち支払利息)	399	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-36,667			
純損益	-36,667			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.2		97.9	96.4
医業収支比率	85.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	82.7		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,571,202
1 固定資産	17,933,823
(1) 有形固定資産	16,587,988
(2) 無形固定資産	10,620
(3) 投資その他の資産	1,335,215
2 流動資産	3,637,379
(1) 現金及び預金	1,449,347
(2) 未収金及び未収収益	2,157,041
(3) 貸倒引当金()	35,676
(4) 貯蔵品	66,251
3 繰延資産	-
負債合計	19,043,681
1 固定負債	5,351,562
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,260,473
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	90,895
(7) リース債務	194
2 流動負債	2,238,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	448,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	368,683
(6) リース債務	1,403
(7) 一時借入金	595,782
(8) 未払金及び未払費用	801,277
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,453,442
(1) 長期前受金	15,954,336
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,500,894
資本合計	2,527,521
1 資本金	4,896,245
2 剰余金	-2,368,724
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,368,724
負債・資本合計	21,571,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,140	306,140
資本勘定繰入	12,810	12,810
計	318,950	318,950

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。